

外れ値等に関するアンケート(廃棄物(下水汚泥)試料:重金属類)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず で囲んでください。
- ・Cについては予め を付けています。
- ・()内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A. 機関コードと機関名

機関コード ()
機関名 ()
氏名 () 電話番号 ()

B. 対象試料、項目

廃棄物(下水汚泥)試料: 1.クロム 2.ほう素

C. 外れ値等の内容

内容: 1.Grubbsの方法による外れ値(小さい値)
2.Grubbsの方法による外れ値(大きい値)
3.不検出
4.平均値の0.113倍以下の値(小さい値)

D. 外れ値等の原因(D2及びD3については、原因がわかる場合に回答してください)

D1 原因: 1.単純な間違い (1.記載間違い 2.計算間違い)
2.分析手法上の問題 (1.分析方法が不適当 2.分析機器の調整不足
3.染汚(空試験値が大きい) 4.標準液濃度の差異
5.加マグラム等の読み間違い 6.感度不足
7.共存物質の影響 8.不適切な検量線
9.その他 ()

3.不明

D2 上記の原因を具体的に記入してください。

D3 その原因は、1.明確である

2.推測に基づくものである

E. 外れ値等に関する対応・改善

E1 上記の外れ値及びその原因は、1.わかっていた
2.この調査用紙が来るまでわからなかった
3.この調査用紙が来ても原因はわからなかった

E2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

F. 品質管理システム

F1 分析結果の確認は何人で行いましたか(分析者本人を含めない)。

: 1.他の確認なし 2.1人 3.2人 4.3人 5.4人以上

F2 F1の確認は、検量線、加マ類を含みますか。

: 1.含む 2.含まない

(1人でも確認した場合には、「含む」とする)

F3 廃棄物試料中の重金属類の分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。

: 1.作成しており、SOPとおりに分析した
2.作成しているが、SOPとおりに分析しなかった
3.作成していない

F4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。

: 1.考慮している 2.考慮していない

F5 F4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。

()%

G. 現地調査(注)の希望(E1において3の場合に回答してください)

1.希望する 2.希望しない

H. その他(Bにおいて「2.ほう素」の場合に分析の過程におけるガラス器具類の使用状況について回答ください)

1.使用した: 1.試料をガラス製のピーカーで分解した
2.分解後定容する際にガラス製の全量フラスコを使用した
3.その他 ()

2.使用しなかった

(注) 現地調査で得られた知見は、分析機関名を除き調査結果報告書に記載します。
また、調査終了後に簡単なアンケート調査にご協力いただきます。

ご協力ありがとうございました。